

期末テストに向けて 内申点アップの チェックポイント

～for 中学生～

《高い内申点(評定)をとるために》

定期試験の得点はもちろんしっかりと確保しなければいけません。これがとにかく一番です。それに加えて、以下の3つのポイントもとっても重要です。

1. 学校の授業ノートはしっかりと取る！
...丁寧に記入をする。先生が見るので、この点は特に注意。
2. 授業態度は常に積極的にする。姿勢の正しさと目線とノートを取る姿勢や発言。
3. 提出物も高得点を目指す。

力を入れる順番(ベスト6)

1. 定期試験
2. 提出物の期限を守る
3. 提出物の作成
4. ノートを丁寧に取る
5. 授業をしっかりと聴く
6. 授業中はまじめに取り組む

教科別内申獲得の重要ポイント

《主要5教科》

- ★英語...積極的に英語を使おうとする姿勢が大事！
 - ・積極的に先生とコミュニケーションをとる。
 - ・分かっていない人がいたら積極的に教えてあげる。
 - ・英語での発表をしっかりと行う。
 - ・分からないことがあればすぐに質問をする。
 - ・単語はしっかりと覚える。
 - ・授業中の発言は大きな声ではっきりと。
 - ・授業中は積極的に英語を使う。
 - ・単語テストや小テストは満点をとる。
 - ・英作文はきちんと考えて書く。おざなりにしない。

- ★数学...分かるまで何度も繰り返し解くことがポイント！
 - ・とにかくワークを何度も解く！
 - ・間違えたところはわかるまでノートに書く。
 - ・ノートは後からみても分かるように丁寧に書く。
 - ・分からないことがあればすぐに質問をする。
 - ・授業中大事なことはノートにメモをとる。
 - ・日々の小テストは満点を取る。
 - ・分かる問題は積極的に発言する。
 - ・同じような問題を繰り返して解いて慣れる。
 - ・レポートなど提出物は期限通りにやって出す。

2学期期末テストが終わりました。先週からテスト結果が返却され始めています。どの学年も、次のテストで2学期の内申点(通知表)が決まります。次のテストまで、まだ1か月以上あります。良い内申点を確保するためにも、もう一度気を引き締めて、学校の授業・塾の授業に臨みましょう！ 以下が、各教科のポイントです。

- ★国語...授業をしっかりと聞いて、ノートを丁寧にすることが大事！

- ・授業中のノートはきれいにしっかりとる。
- ・自分の意見や考えをはっきりと発言する。
- ・先生が言うことはちゃんと聞いてメモをとる。
- ・発表やスピーチは内容が濃くなるよう努力する。
- ・漢字はいつもコツコツ練習をする。
- ・小テストは満点をとる。
- ・レポートなど提出物は丁寧に真剣に書く。
- ・提出物は期限通りにやって出す。

- ★理科...丸暗記ではなく、意味を考えて授業に取り組むことが重要！

- ・学校・塾のワークを何度も解く！
- ・レポートは自分の考察もしっかりと書く。
- ・豆知識もノートにメモをする。
- ・実験では積極的に参加する。
- ・ノートには自分で考えたこともまとめておく。
- ・日々の小テストは満点を取る。
- ・なぜそうなるかを考えて問題を解く。
- ・同じような問題を繰り返して解いて慣れる。

- ★社会...背景や流れを理解して整理して覚えることが大事！

- ・黒板に書いてなくてもノートにメモをとる。
- ・流れが見やすいノートづくりを心がける。
- ・プリント1枚1枚を大切に綺麗に書く。
- ・配られたプリントは整理してノートに貼る。(先生の指示を守る)
- ・発表は手を抜かずに大きな声で行う。
- ・毎日少しでもニュース(時事問題)を見ておく。
- ・専門用語は意味を理解しながら覚える。

《技能4教科》

普段定期試験の回数が少なく授業時間も少ない技能教科も内申点(評点)の比重は同じです。特に授業回数が少ないので、試験前に一気に詰め込んで準備をしても間に合いません。技能教科は甘く見ずに、次のポイントを守りましょう。

1. 授業があつた日は、その日のうちに復習をすること。
2. 実技は、積極的に取り組む
積極的に授業に取り組み、態度などの評価を上げることがポイントになるでしょう。できれば、美術や技術など制作物を作るときは、先生が、巡回している時にアドバイスを求めてみましょう。音楽も歌のテストや楽器の演奏のテストがあるなら、どのようにしたらうまくできるのか聞いてみるというでしょう。基準を満たすためのポイントを踏まえてアドバイスがもらえるはずです。

- ★体育

自分の得意種目は、学年で上位成績を目指してください。体育大会などにある組体操、創作ダンス、ラジオ体操や集団行動のような内容は、1年間にまんべんなく組み込まれています。これらは、まじめにやれば誰でも基準以上の成績になります。このように少し努力すれば得点できる種目は取りこぼさないようにしましょう。苦手種目の対策は下手でも一生懸命プレーすることです。後は、ペーパーテストで上位成績を取ることです。

- ★音楽

ペーパーテストで上位成績を取る。実技テストに関しては、歌にしても楽器の演奏にしてもある程度の音量を出して演奏すること、譜面に忠実な演奏をすること、この二点が採点のポイントになるでしょう。練習も一人でやるのではなく、先生をうまく利用してアドバイスを引き出してください。

- ★美術

ペーパーテストで高得点を取ることが必須事項になります。制作物は、基本的には、授業で教わった技術的なもの(絵を描く上での構図の取り方、遠近法など)をちゃんと踏まえて作品を作っているのかといったことがポイントでしょう。

- ★技術・家庭科

生活に関わる知識ですので、きちんと授業を聞いて、覚えておけばテストでも高得点は取りやすいでしょう。技術の作品や家庭科の料理などでは、手順など正しくできているかに注意しましょう。教科書や説明書などに書かれている手順や注意点をきちんと守れているのかをしっかりとチェックして作品を完成させるほうがいいでしょう。

小学生のための クイズの答え

12

＜解説＞

となりあう数字の各位の数を足すと、矢印の先の数字になります。
となりあう数字の右から左をひくと考えた人は惜しい！最後の部分がなりたちません。